

12/10 玉城知事が「名球会ベースボールクラシック2022沖縄」に出席

沖縄県本土復帰50周年及び那覇市市制100周年を記念して、「名球会ベースボールクラシック2022沖縄」が開催され、プロ野球名球会会員によることも野球教室の交流イベント及びオールスター戦が行われました。

玉城知事は沖縄セルラースタジアム那覇で行われたオールスター戦始球式で、本土復帰50周年にちなんだ背番号「50」の名球会ユニフォームを着用し、知念那覇市長と同時投球を行いました。



た。オールスター戦は、プロ野球界のレジェンド達による活躍を間近で観戦できる貴重な機会となりました。

12/10 玉城知事が「子どもの権利条約フォーラム2022 in 那覇/沖縄」に出席

玉城知事は、沖縄大学（那覇市）で開催された「子どもの権利条約フォーラム2022 in 那覇/沖縄」のメインセッションに来賓として出席しました。同フォーラムは子どもの権利条約普及啓発のため、年一回全国各地で行われており、今年も復帰50周年の節目にあたることから沖縄県での開催となりました。

玉城知事は、挨拶で「社会の一員である子どもたちの声をしっかりと聞き届けて、絶対にその子達を取り残さないという理念を持って社会づくりを進めることが必要だ」と述べています。このフォーラムで上がった皆様の声に応えられるような社会を一緒に創っていくために頑張ります。」と述べました。



12/16 「Okinawa Startup Festa」開催

スタートアップの促進等を目的に「Okinawa Startup Festa」を開催しました。企業・金融機関・大学等の関係機関で構成されたスタートアップを支えるコンソーシアムの設立セレモニーの他、「復帰50周年記念地域再生フォーラム（日本経済新聞社共催）などを行いました。

玉城知事は、



設立セレモニーの挨拶で、「コンソーシアムのビジョンは、『日本一リスクをとって挑戦できる環境を作り、アジア有数のStartup EUBを目指す』こととです。未来の沖縄の産業をけん引するスタートアップの輩出に向け、参加機関が一体となり取り組みましょう。」と述べました。

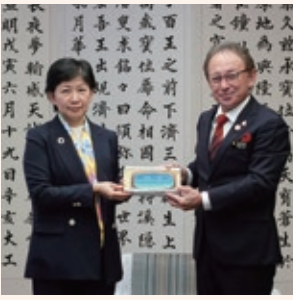
12/20 表敬 国連事務次長 中満泉氏

中満泉国連事務次長、軍縮担当上級代表が玉城知事を表敬訪問しました。

玉城知事は、「ジェンダーの観点もそうですが、平和のために皆さんでしっかりと話し合える環境を創っていただきたいと思っており、中満さんの来訪を心待ちにしていました。」と述べました。

中満事務次長は、同日に県が開催した「復帰50周年記念女性活躍推進シンポジウム」で一人ひとりが輝く未来へ」での基調講演に合わせ、来沖しており、「平和の問題

もそうですが、格差や不平等といった課題の全てにおいて、ジェンダーの視点を活かすことで解決につながるという観点を国連は持っています。」と玉城知事へ伝えました。



2023. FEBRUARY 美ら島沖縄 vol.569

- 02 復帰50周年記念事業 第32軍司令部跡の保存・公開に向けて
- 03 県政フラッシュ
- 04 特集：ひとりで抱え込まず、まずはご相談ください。生活困窮者自立支援制度
- 06 沖縄あんやたんかんやたん - 2012年～2016年編 -
- 08 取り戻そう！健康長寿おきなわ！毎日の歯みがきにプラスして欲しいこと
- 09 県の動き1（沖縄県における不妊治療の支援制度）
県の動き2（沖縄県立病院 薬剤師 大募集！）
- 10 あの作品のロケ地へGO! 美ら島ロケ地めぐり【座間味村】
- 11 県の動き3（忍び寄るサイバー犯罪の影～偽サイトの危険性について～）
- 12 情報ひろば
- 14 県の動き4（糸満漁港にイマイユ市場が開設されました！）
- 15 読者プレゼント・読者の声

沖縄の人口・世帯の動き 令和4年12月1日現在

146万9,230人 総人口 ※前月比354人の増加
63万3,226世帯 世帯数 ※前月比622の増加

沖縄県庁広報課
公式LINE
@okinawa-government



沖縄県庁広報課
公式ツイッター
@okinawa_pref



本号の電子Book版とバックナンバーはホームページでご覧いただけます。

美ら島沖縄

検索

美ら島沖縄の設置場所

県内コンビニ、モノレール各駅等で無料配布しています。また、公共機関や銀行、病院など多くの方々が利用する施設でもご覧いただけます。新規設置施設も受付致しておりますので、関心のある方は広報課までご連絡ください。なお、全世帯向けの個別配布は致しかねます。ご了承ください。

今月の表紙



「沖縄の染織物」

山里 美紀子

沖縄で最も古い織物と言われる芭蕉布や、色鮮やかな紅型が職人の手仕事により作られている風景を切り取りました。伝統を受け継ぎ、美しさを守りひとつひとつ丁寧に職人が制作している様子を表現しました。



はたちの献血キャンペーン



献血バス運行スケジュール